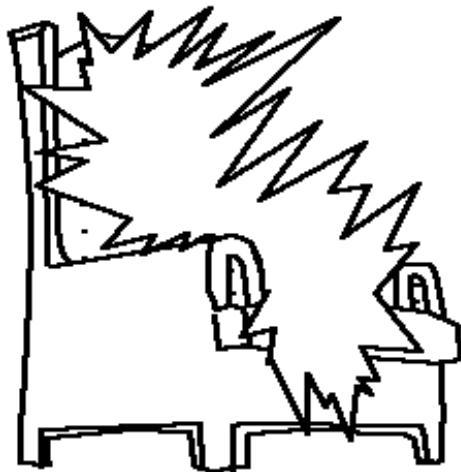


こども
子供のインターネットバイブル

あんない
案内いたします



かみ
神さまのすばら
てんごく
しいいえ、天国

ぶん
文: Edward Hughes
え
絵: Lazarus

ほんやくしゃ
翻訳者: Yuko Kajiki
しゅっぱんしゃ
出版社: Sarah S.

60話の第60話

www.M1914.org

Bible for Children, PO Box 3, Winnipeg, MB R3C 2G1 Canada

きよか たにん う かぞ ほんし また きよか
許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、又はプリントは、許可されています。

日本語

Japanese

イエスさまが、この地にいらっしゃったとき、でしたちに天国のことを、
おはなさいました。イエスさまは天国を「わたしの父のいえ」と、よばれ
ました。そこには、たくさんすむところがあります。

すまいは大きくて、きれいですよ。それは、

この地のどんないえよりも、もっと
大きくて、きれいです。



1

イエスさまは、言われました。「わたしはあなたのために、すむところを用意
しに行くのです。わたしが行って、あなたのすむところを用意できたなら、
またわたしはここへきて、あなたを、わたしのところへつれていこう。

イエスさまは、死からよみがえられて、天国へいかれましたね。でしたちが
見まもっている中、天へ引き

上げられ、やがてく
ものの中にきて行
かれたのです。



2

それからずっと、クリスチャンたちは、イエスさまのやくそくをおぼえています。またこの地へきて、みんなを、つれていってくださるというやくそくです。

「もどってきます。」と、イエスさまは、言われました。きっと、とつぜん来られることでしょう。でも、イエスさまが来ら

れるまえに、死ぬクリスチャンは、どうなるのかな？聖書は、こう言ってますよ。その人たちは、イエスさまがいらっしゃるところへ、まっすぐ行きます。からだは、死んでしまつたら、主とともにいるということだからです。

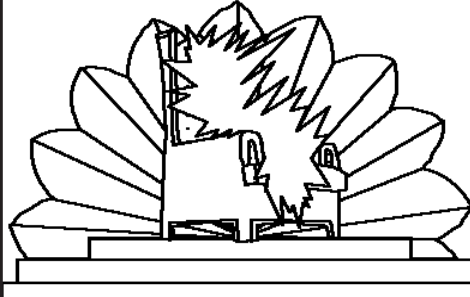
主とともにいる



3

「もくしろく」というのは、聖書のいちばんさいごのころの書記。そこには、天国がどんなにすばらしいところか、かいてあります。さて、天国のいちばんすばらしいことは、なんでしょう。それは、天国は神さまのいえということ。

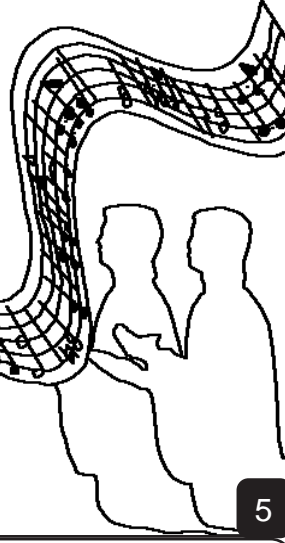
神さまは、どこにでもいらっしゃるんですが、神さまの王座は、天国にあります。



4

ここは、天国。みんな、なにをしているのかな。天使たちと、天国にいるもの

すべてが、神さまを賛美していますよ。あつ、それに、死んで天国へ行った神さまの人々もみんな、賛美していますね。神さまを賛美するすばらしい歌を、うたっているのです。

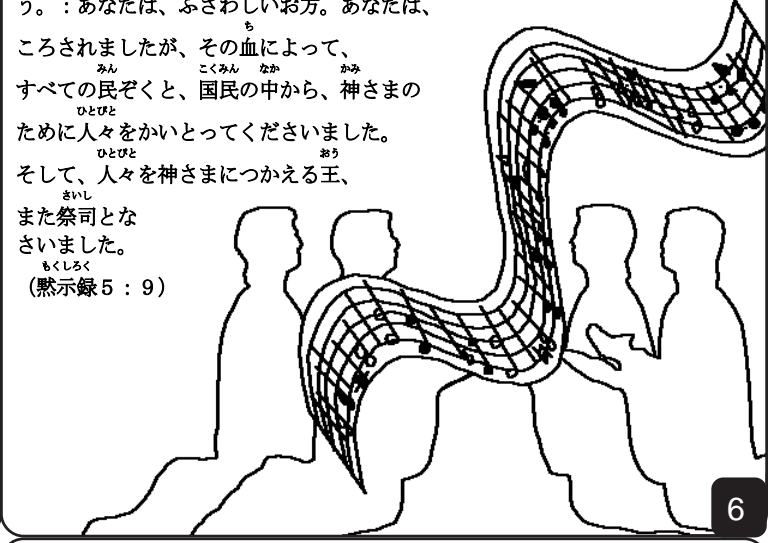


5

かれらが、うたっている歌から、いくつかのみことばを、とり出してみましよう。：あなたは、ふさわしいお方。あなたは、

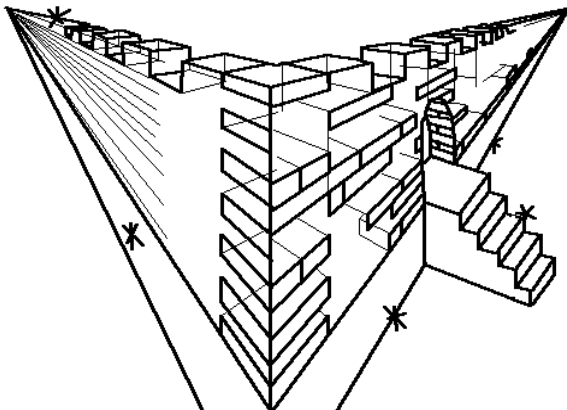
ころされましたが、その血によって、すべての民ぞくと、国民の中から、神さまのために人々をかいてつてくださいました。

そして、人々を神さまにつかえる王、また祭司となさいました。
(黙示録 5 : 9)



6

聖書のいちばんさいごのページは、天国を「あたらしいエルサレム」と、よんでいます。そこは、とても大きくて、外がわには、たかいかべがありますよ。そのかべは、みどりの宝石でできていて、クリスタルガラスのように、すきとおっているのです。



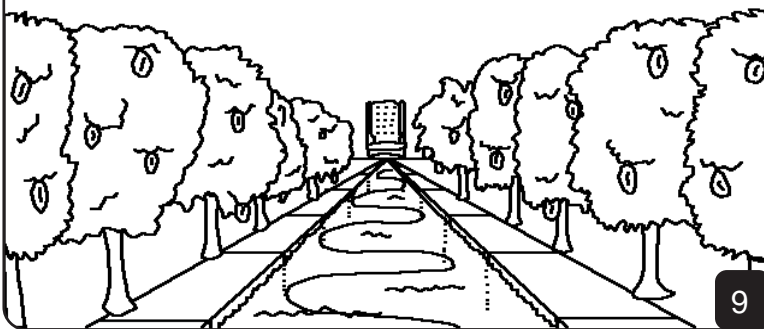
7

そのすばらしいしんじゆの門は、けっしてしまることがありません。さあ、中に入つて、まわりを見てみましょう。うわあ、天国の中つて、とてもきれい！外より、もっときれいですよ。町は、ほんとうの金でできていて、すきとおったガラスみたい。それに、道も金でできていますね。

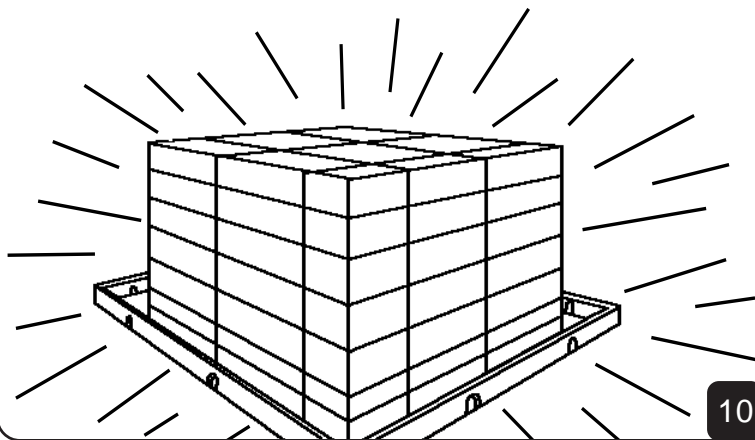


8

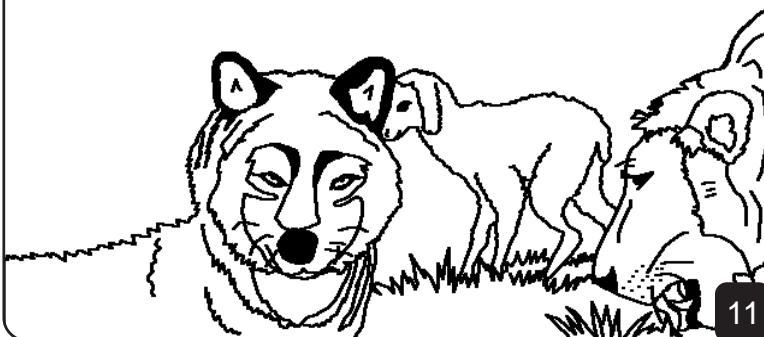
うつくしいすきとおった命の水は、天国の王座から、ながれてきます。川のりょう岸は、命の木です。それは、はじめエデンの園にあったものでした。この木は、ほんとうにとくべつな木。毎月、ちがう実を、みのらせますから、12のちがった実が、できますよ。それに、この木の葉は、国々でおこるかなしみやなやみも、いやしてくれるのです。



天国は、光のために、日や月はいらぬのです。なぜって、神さまごじんの栄光が、すばらしい光となって、あふれているからです。そこには、けって夜が来ませんよ。



天国のどうぶつたちは、この世のどうぶつとは、ちがいます。みんな、おとなしくて友だちのよう。オオカミとひつじは、草の上で、いっしょにえさを食べていますね。あれあれ、大きいライオンまで、うしのように、わらを食べていますよ。主は言われます。「かれらは、神さまのすんでいらっしゃるところで、おたがいに、きずつけないのです。」



まわりを見ると、天国にないものがありますね。怒ることばは、聞いたことがありません。だれ一人、けんかをしたり、わがまを言ったりする者もいません。ドアにも、カギがかかっていませんね。なぜで

しょう。天国には、ぬす人、うそつき、人ごろし、まほうつかいや、ひどい悪人たちもいないからです。天国には、どんな罪もないのですね。



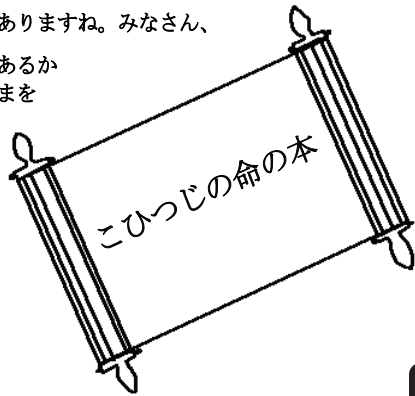
神さまといっしょの天国では、もう、なみだをながすことはありません。この世では、とてもかなしいことがあって、神さまの人々は、ときどき泣きますね。でも、天国では、神さまがすべてのなみだをふきとってくださいます。



また、天国には、死もありません。神さまの人々は、いつまでも主といっしょです。もう、かなしみや泣きさげび、いたみもありません。びょう気もないし、わかれもないし、おそうしきもありません。天国のみんなは、だれでもしあわせ。いつまでも、神さまといっしょにすることができるようからです。



これらの中で、いちばんいいことは、何でしょう。天国では、男の子も女の子も、また、かれらが大きくなっても、みんなイエスキリストがすくい主だと、信じていることです。そして、かれらはみんな、主にしたがうことです。天国には、こひつじの命という本が、あります。うわあ、その本には、人々の名まえがぎっしりかいてありますね。みなさん、そこにだれの名まえが、かいてあるかわかりますか？ そう、イエスさまを信じている、すべての人の名まえです。さあ、あなたの名まえも、みつけられましたか？



15

聖書にある天国についてのさいごのみことばは、こう言っています。だれでも、ここへいらっしゃいと。「そして、聖霊とはなよめは、来てくださいと言っています。これをきく人も、そう言っていますね、来てくださいと。のどがかわいている人も、来てください。もとめている人はだれでも、ただで、命の水をのませましょう。」



16

神さまのすばらしいいえ、天国

神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

ヨハネによる福音書 14 章、コリントの信徒への手紙二 5 章、
黙示録 5 章、黙示録 21-22 章

あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。
詩篇 119:130

神さまは、私たちがよくないことをしたことを、しっぺいらっしゃいます。神さまは、それを罪とよばれています。罪のむくいは、死です。

神さまは、私たちをととも愛されたので、み子イエスさまをこの世におくってくださいました。そして、イエスさまが十字架上で亡くなられることによって、私たちの罪をとってくださいました。イエスさまは、よみがえられ天国へもどられましたね！ですから、今、神さまはあなたの罪をゆるしてくださいます。

もし、あなたがあなたの罪からはなれたいなら、神さまにこう言ってください。愛する神さま、私は、イエスさまが私のために亡くなってくださり、よみがえって、今また生きていらっしゃることを信じます。どうか、私のこころの中に入り、罪をゆるしてください。それで、私は今、あたらしい命をいただくことができます。そして、いつまでも、あなたといっしょにすることができるのです。あなたの子として、生きることができますよう、たすけてください。アーメン
ヨハネによる福音書 3:16

まいにち、聖書をよみ、神さまと、おはなししましょう！